

附中だより



令和4年5月17日発行

文責；附属中 萩原喜成

入学式・新入生歓迎会

令和4年4月7日（木）、144名の新入生を迎えて、入学式が行われました。人数制限や時間短縮、簡略化などの感染予防対策を行っての実施でしたが、新入生は、緊張感とともに、中学生としての意欲と自覚が溢れる表情をしていました。



4月11日（月）には、新入生歓迎会が行われました。この会は、先輩が新入生を温かく迎え入れるために



生徒会役員が中心となって行われる会です。応援をしたり、委員会活動や部活動の紹介をしたりして、新入生に中学校の様々な活動の様子を紹介しました。

今後、新入生が目標に近づけたり、目標が実現できたりするように、そして充実して楽しい中学校生活となるように、2・3年生の先輩が見本を示してくれるはずです。もちろん、教職員も一丸となって応援し、支援します。ようこそ附属中学校へ！

WITH コロナ・AFTER コロナ

新型コロナウイルス感染症の対応も3年目を迎えました。当初は、どんな病気かもわからないため、全国の学校で一斉休業の対応を実施しました。昨年度は分散登校や分割授業などの対策をしたり、一人一台端末のGIGAスクール構想によりオンライン授業が行われたりしました。



今年度は、地域の感染状況と国や県・市からの要請を考慮しながら、できることを見きわめて実施することになります。本校でも、部活動を再開させました。さらに、一つの学年

だけが授業参観を実施しました。もちろん、何かを行う判断は、全校生徒426名の安心で安全な学校生活を第一に考えて行います。また、実施に当たっては十分な感染防止・感染拡大防止の対策をします。生徒に対しても、主体的な感染予防ができるように指導します。

登下校中は、不特定多数の方と接触したり、様々な場所を通過したりしますので、感染リスクが高まることも考えられます。特に、公共交通機関を使用している生徒は、限られた空間の中に長時間いることとなりますので、強く意識して感染防止対策を徹底してください。



ご家庭におかれましても、感染予防対策の徹底にご協力ください。また、活動することが多くなれば、その分だけ様々な不安をお持ちになると思います。そんな時には、遠慮なく学校にご連絡ください。学校には、専門的に様々な相談にのってくださるスクールカウンセラーもいます。ぜひ相談をご検討ください。

転入職員紹介

- 萩原 喜成（はぎはらよしなり） 副校長/数学科
- 小松 琢朗（こまつ たくろう） 2年/数学科
- 久保寺 悠（くぼでら ゆう） 3年/英語科
- 川口 照平（かわぐちしょうへい） 1年/保体科
- 古屋美那実（ふるや みなみ） 1年/美術科
- 青柳広太郎（あおやぎこうたろう） 1年/数学科
- 内藤セツ子（ないとう せつこ） 1年/国語科
- 黄 大地（こう だいち） 2年/英語科
- 小林 早希（こばやし さき） 3年/保体科
- 中村亜美利（なかむら あみり） 2年/社会科

「歴史と伝統のある山梨大学教育学部附属中学校で皆さんとともに学ぶことがとても楽しみでもあり、責任を感じております。校歌の歌詞の中にありますが、『われらの道はここにあり』の気持ちで取り組みます。皆さんとともに学び、皆さんとともに成長できるように頑張りますので、どうぞよろしくお祈りします。」